

### 自己評価票

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>・理念に基づく運営</b>			
<b>1. 理念と共有</b>			
1	<p>地域密着型サービスとしての理念</p> <p>地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている</p>	<p>その方の意思の尊重と残された能力を生かせる生活に寄り添って、馴染んだ地域の中で共に暮らせるための支援を理念としている。</p>	<p>理念を共有して、さらに地域に馴染んで生活できるように努めたい。</p>
2	<p>理念の共有と日々の取り組み</p> <p>管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる</p>	<p>日々、確認し合い、ここのケアに生かせるよう努めている。</p>	<p>常に見直し、確認し合って前向きに取り組みたい。</p>
3	<p>家族や地域への理念の浸透</p> <p>事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる</p>	<p>運営推進会議、隣近所とのお付き合い、地域のボランティアとの交流等、ご家族も巻き込んで取り組んでいる。</p>	<p>広報紙等の充実を図り、理解を深めたい。</p>
<b>2. 地域との支えあい</b>			
4	<p>隣近所とのつきあい</p> <p>管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるよう努めている</p>	<p>行事へのご招待。自家製の野菜のやり取り等を日常的に行っている。</p>	<p>交流の範囲をひろげていきたい。</p>
5	<p>地域とのつきあい</p> <p>事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている</p>	<p>利用者の身体的な問題もあり、地域の行事への参加は、なかなか困難ではあるが、区長や民生委員の方との情報交換に努めている。</p>	<p>GHが地域交流、地域の情報交換の場となれるような取り組みをしたい。</p>

飯田ケアハートガーデングループホーム北方の郷(こもれびユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
6 事業所の力を活かした地域貢献  利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	認知症への理解や、交流の場ができる方向は考えているが、実現出来ていない。		近所の方や、子供さんが気楽に立ち寄れる場にしたい。
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>			
7 評価の意義の理解と活用  運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	改善項目を理解して、また新しい取り組みも行いながら、質の向上に努めている。		意識統一を図りながら取り組みたい。
8 運営推進会議を活かした取り組み  運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	現状報告(入居者状況、職員体制等)、防災訓練や行事に参加いただき、活発な意見交換や情報交換が出来、運営にもいかす努力をしている。		入居者の生活、スタッフの働く姿を感じていただける内容(方法)にしていきたい。
9 市町村との連携  事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	情報収集、相談などは、積極的に行っている。		担当者に訪問していただけるような工夫をしたい。
10 権利擁護に関する制度の理解と活用  管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	研修には、出来るだけ参加しているが、今のところ体制が万全ではない。		
11 虐待の防止の徹底  管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	防止に努めている。		引き続き取り組みたい。

飯田ケアハートガーデングループホーム北方の郷(こもれびユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 理念を実践するための体制</b>			
12	<p>契約に関する説明と納得</p> <p>契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	<p>数回の面談や連絡を取り合って、できるだけご家族の意向に沿えるよう、また、契約内容を理解していただけるように努めている。</p>	<p>ご家族が安心していただけるように努めたい。</p>
13	<p>運営に関する利用者意見の反映</p> <p>利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>日々、話のしやすい空間や時間を持つようにしている。また、スタッフ会議等で周知し、運営に生かせる工夫をしている。</p>	<p>今後も、努めていきたい。</p>
14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>努めている。特に、少しでも変わったことがあった時には、電話等で知らせたり、来所時には必ず知らせるように努めている。</p>	<p>定期的な広報紙等の充実に努めたい。</p>
15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>ご意見用紙を設置している。また、面会の折には必ずお話が出来る時間を作り、反映できるように努めている。</p>	<p>引き続き行っていきたい。</p>
16	<p>運営に関する職員意見の反映</p> <p>運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている</p>	<p>スタッフ会議、個別面談や、常に話の出来る環境作りに努め、意見を吸収できるようにしている。また、これらの意見を出来る限りいかせるように工夫している。</p>	<p>皆が運営に関わっている自覚を高めるように努めたい。</p>

飯田ケアハートガーデングループホーム北方の郷(こもれびユニット)

	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
17	<p>柔軟な対応に向けた勤務調整</p> <p>利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている</p>	<p>人員体制には、多少ゆとりを持っている。重度化や緊急時の対応も可能なように、常から心掛けている。</p>		<p>さらに、体制の強化に努めたい。</p>
18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>1、待遇改善(賃金アップ、賞与アップ) 2、福利厚生充実 3、研修の充実 等を通じ、スタッフ定着を図っている。</p>		
<b>5. 人材の育成と支援</b>				
19	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>1、社内研修(階層別研修)施設長研修、リーダー研修。スタッフ研修 2、社外研修(積極的支援)情報の開示と希望者が参加しやすい体制の整備と費用の援助。</p>		
20	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>各種団体(社会福祉協議会、GH連絡会等)への加入、他施設からの実習受け入れを実施。</p>		
21	<p>職員のストレス軽減に向けた取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる</p>	<p>職場懇親会への補助、管理部門との面談の実地。</p>		

飯田ケアハートガーデングループホーム北方の郷(こもれびユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
22 向上心を持って働き続けるための取り組み  運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	1、スタッフの能力把握のためのチェックリストを作成。 2、査定と賃金への反映 *原資がないため、成果に見合うだけの資金上昇が困難。向上心を生み出す程の魅力とはなり難い点もある。		
<p><b>安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b></p> <p><b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b></p>			
23 初期に築く本人との信頼関係  相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	不安を与えないように、適度な距離を置いた見守りや寄り添いに努めている。ご本人の情報をご家族の協力のもと収集し、センター方式のシートを活用しながら、出来るだけ落ち着いた生活が出来る支援に努めている。		引き続き行っていきたい。
24 初期に築く家族との信頼関係  相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	数回面談の機会を作り、出来る限り意向に添えるよう努めている。		信頼関係を築きながら努めていきたい。
25 初期対応の見極めと支援  相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	ケアプランに組み込み、職員税印で支援に努めている。		努めていきたい。
26 馴染みながらのサービス利用  本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	可能な方には、出来る限り事前に来所いただき、一緒にお茶を飲んで話が出来る機会を作っている。		工夫をしていきたい。

飯田ケアハートガーデングループホーム北方の郷(こもれびユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>			
27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>共同生活のよさを活かし、時間に追われないゆとりの中で、一緒に出来ることは行い、その中でお互いに大切な信頼関係を築いている。</p>	<p>一人ひとりの個性やを活かしながら、一緒に取組みたい。</p>
28	<p>本人を共に支えあう家族との関係</p> <p>職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている</p>	<p>行事への参加はもちろんのこと、日々の生活についても、基本的にはご家族の意向を取り入れている。また、来所の際には、一緒にお茶を飲んでいただき生活の一部を共有していただいている。</p>	<p>ご家族の負担にならないことも配慮しながら取組んで行きたい。</p>
29	<p>本人と家族のよりよい関係に向けた支援</p> <p>これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している</p>	<p>努めている。</p>	<p>さらに努めたい。</p>
30	<p>馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている</p>	<p>親しい人との交流は出来る環境作りをしている。</p>	<p>ご本人の意思を尊重しながら取組んで行きたい。</p>
31	<p>利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている</p>	<p>それぞれの性格を十分理解した上で、負担にならない関係作りを支援している。</p>	<p>穏やかに暮らせるような関係作りを取り組んで行きたい。</p>

飯田ケアハートガーデングループホーム北方の郷(こもれびユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
32 関係を断ち切らない取り組み  サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	限界はあるが、出来る限り、年賀状や暑中見舞いを出すようにしている。		今後も続けて行きたい。
<p>・その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</p> <p>1. 一人ひとりの把握</p>			
33 思いや意向の把握  一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	センター方式の活用、カンファレンスを通して行っている。		出来る限り、ご本人の意向を尊重できるように努めたい。
34 これまでの暮らしの把握  一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	センター方式の活用を通して行っている。		今後も取組んで行きたい。
35 暮らしの現状の把握  一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	センター方式を基本におき、ご本人の生活を観察しながら、出来る限り今までの生活(習慣)が出来るように努めている。		カンファレンスの充実を通して取組んで行きたい。
<p>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</p>			
36 チームでつくる利用者本位の介護計画  本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	職員全員がセンター方式(研修を受け)に取り組みながら、ケアプランに繋げ、日々のケアに生かせる努力をしている		カンファレンスの充実を通して取組んで行きたい。

飯田ケアハートガーデングループホーム北方の郷(こもれびユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37 現状に即した介護計画の見直し  介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	ミニカンファレンスを行いながら、常に現状を把握し、改善に向けての見直しを行っている。		カンファレンスの充実を通して取組んで行きたい。
38 個別の記録と実践への反映  日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	センター方式のシートを記録用紙に用いる工夫をし、管理者、ユニットリーダーが記録を見直ししながら、課題、問題点を全員で検討している。		研修、カンファレンスの充実を通して取組んで行きたい。
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>			
39 事業所の多機能性を活かした支援  本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	ご家族の状況により、受診、入退院の送迎等の援助は行っている。ただし、施設側の人員体制により限界もある。		現在の体制の中で、出来る限り努めたい。
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>			
40 地域資源との協働  本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	定期的なボランティアの訪問、中学生の職場体験受け入れ等の交流を通して、交流を図っている。		さらに拡大していきたい。
41 他のサービスの活用支援  本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	介護保険内での利用は制限があるため、逆に利用できるサービスがあれば情報提供いただきたい。		

飯田ケアハートガーデングループホーム北方の郷(こもれびユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組んでいき たい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
42 地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	現在は、運営推進会議に参加いただくくらいの交流しか出来ていない。包括支援センターの活用が気楽に出来る雰囲気ではない。		包括支援センターが生かせるような促しに努めたい。
43 かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	在宅からのかかりつけ医を重視しながら、必要に応じ(家庭の事情等)ご本人とご家族主体の医療体制に努めている。		さらに連携を強化したい。
44 認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	ご家族の意思を尊重しながらも、主治医や医療連携を取っている訪問看護ステーションに相談しながら行っている。		引き続き努めたい。
45 看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	訪問看護ステーションと医療連携を取っている。		引き続き努めたい。
46 早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	回復状況に応じた定期的なカンファレンスに参加し、病院と連携、協力を努めている。		今後も、状況に応じた支援に努めたい。
47 重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	入居時(契約時)に説明。状況に応じてそのつど、主治医、訪看の協力を得ながら、共有している。		さらに、ご家族が安心できる対応につとめたい。

飯田ケアハートガーデングループホーム北方の郷(こもれびユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
48 重度化や終末期に向けたチームでの支援  重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	重度化への対策は、開設当初から、大きな課題として取り組んでいる。OTによるリハビリ、STからの指導、訪問看護ステーションとの医療連携が主な対策。		変わっていく状況に沿ってカンファレンスをおこな
49 住み替え時の協働によるダメージの防止  本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	ご本人が混乱されない対応をしながら、ご家族、住み替え先の職員と情報交換、提供等しながらダメージを防ぐよう努めている。		引き続き努めたい。
<p>・その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p> <p>1. その人らしい暮らしの支援</p> <p>(1) 一人ひとりの尊重</p>			
50 プライバシーの確保の徹底  一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	会社研修のビジネスマナーで人に対する基本を学ぶ、個人情報保護の教育により、徹底されている。		引き続き努めたい。
51 利用者の希望の表出や自己決定の支援  本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	カンファレンスを活用して、いかにご本人の思いを汲み取れるか、支援できるかに取り組んでいる。		今後もセンター方式を学びながら、取り組んでいきたい。

飯田ケアハートガーデングループホーム北方の郷(こもれびユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
52 日々のその人らしい暮らし  職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	個別記録を参考に、またカンファレンスの中で、常にご本人の気持ちに寄り添えるよう努めている。		カンファレンスの充実を計りながら取組んでいきたい。
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援			
53 身だしなみやおしゃれの支援  その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	身だしなみは、生活歴を参考に、その時のご本人の気持ちやご家族の意向も尊重しながら行なっている。		ご家族のご協力も頂きながら行なっていきたい。
54 食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	ご本人の意思を尊重しながら、できる事を一緒にできる配慮をしている。季節の食物や行事食を定期的に計画し楽しんでいる。		ご本人の残存能力を尊重しながら取組んでいきたい。
55 本人の嗜好の支援  本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	ご家族の意向、認知症、病気、服薬への影響が考えられるため、ご本人の意向の尊重は厳しいところがあるが、できる範囲で行なっている。		出来る範囲で行なって行きたい。
56 気持ちよい排泄の支援  排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	ご本人の羞恥心や不快感を取り除く配慮に努めている。また、一人ひとりの排泄パターンや習慣を尊重しながら支援をしている。		ご本人にとって苦痛に感じない配慮に努めていきたい。

飯田ケアハートガーデングループホーム北方の郷(こもれびユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57 入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	限られたスタッフ体制のため、時間は固定されつつありますが、ご本人の意思やゆっくり楽しめる工夫をしている。		今後も努めていきたい。
58 安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	安心して休んでいただける環境作り、一人ひとりに合わせた寄り添いを行いながら、安眠に繋がる努力をしている。		今後も努めていきたい。
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援			
59 役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	個々の生活パターンに合わせた流れの中に、ご本人の意思を伺いながら行なっている。		今後もセンター方式を学びながら、取組んでいきたい。
60 お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	ご家族の意向や、ご本人の認知症の状況もあるため、安易に取り組めないが、希望される方には多少の金額は所持いただいている。		ご本人の状態を考慮しながら取組んでいきたい。
61 日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	重度化により、日常的な外出は厳しくなってきた。庭の散歩や、違うユニットに出かけていくなど、無理なくできる工夫をしている。		個別に合わせた対応の出来る体勢を整えていきたい。

飯田ケアハートガーデングループホーム北方の郷(こもれびユニット)

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
62	普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	職員と共に出かけられる方は支援している。ご家族と出かけられる工夫や協力にも努めている。		今後も工夫していきたい。
63	電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	電話は、支援を行いながら自由に使用できるようになっている。		今後も支援に努めたい。
64	家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	安全面を考慮して、面会時間は設置してあるが気軽に訪問いただける環境作りに努めている。		さらに、努めたい。
(4) 安心と安全を支える支援				
65	身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	基本的には行なわない。ただ、状態や状況に応じて、安全の確保のため、止む得ずに行なう場合は、ご家族の承諾の上で、ケアプランに組み込むような工夫をしている。		引き続き取り組みたい。
66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	夜間等の安全確保以外の施錠はしていない。		特別な状況が発生しない限り、取組んでいきたい。

飯田ケアハートガーデングループホーム北方の郷(こもれびユニット)

	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
67	<p>利用者の安全確認</p> <p>職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している</p>	<p>常に見守りを怠らないようにチームケアで取り組んでいる。</p>		<p>今後も努めていきたい。</p>
68	<p>注意の必要な物品の保管・管理</p> <p>注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている</p>	<p>ご家族への相談、カンファレンスを通して対応している。</p>		<p>カンファレンスの充実を図りながら取り組みたい。</p>
69	<p>事故防止のための取り組み</p> <p>転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる</p>	<p>ヒヤリ・ハットの取り組み、それをもとにしたカンファレンスによるフィードバックを行いながら取り組んでいる。</p>		<p>今後も重点的に取り組んでいく。</p>
70	<p>急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている</p>	<p>定期的に行なっている。また、訪問看護師から指導を受けている。</p>		<p>具体的に研修等で取り組んでいく。</p>
71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>毎月定期的な訓練を行なっている。また、区長さん始め近隣の方の理解を得て、協力体制を明確にしている。</p>		<p>日常のお付き合いを深めながら働きかけていきたい。</p>
72	<p>リスク対応に関する家族等との話し合い</p> <p>一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にされた対応策を話し合っている</p>	<p>契約時、また、状態の変化に応じてケアプランに入れ込む等しながら、常に一緒に対策を考えていただけるように努めている。</p>		<p>今後も取り組んでいきたい。</p>

飯田ケアハートガーデングループホーム北方の郷(こもれびユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援			
73	<p>体調変化の早期発見と対応</p> <p>一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている</p>	<p>個別記録やカンファレンス、学習会を通して対策を検討、意識統一を計っている。また、訪問看護ステーションとの連携を整えている。</p>	<p>ミニ学習会を充実させながら取組んでいきたい。</p>
74	<p>服薬支援</p> <p>職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている</p>	<p>薬説明書を使って全ての職員が把握できるように努めている。また、スムーズに服薬ができるように支援している。</p>	<p>引き続き努める。</p>
75	<p>便秘の予防と対応</p> <p>職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる</p>	<p>日常的に、水分補給や食事(乳製品、食物繊維等)の工夫を行なっている。訪問看護ステーションとも連携を取っている。</p>	<p>今後も取り組んでいく。</p>
76	<p>口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている</p>	<p>誤えん性肺炎予防のためにも、毎食後に状態に応じた支援を行なっている。</p>	<p>今後も続けていく。</p>
77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>栄養士、訪問看護師の指導のもと支援している。</p>	<p>今後も取り組んでいく。</p>

飯田ケアハートガーデングループホーム北方の郷(こもればユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
78 感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	講習、研修をスタッフ全員が受け、意識統一、処理セットの設置も行なっている。		定期的な研修を入れながら取り組んでいく。
79 食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	毎日の配達を利用するため、常に新鮮な食材の確保と管理にに努めている。		今後も取り組んでいく。
<b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b> (1)居心地のよい環境づくり			
80 安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	家庭と同じ雰囲気を作り出せるように工夫しています。また、外構は定期的な整備を行なっています。		配慮していきたい。
81 居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	季節のお花を飾ったり、できるだけ不快な音のない生活を工夫している。		安心できる環境づくりに努めていく。
82 共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	1日の生活を、施設の時間で区切りせず、ある程度は自由に過ごせる工夫をしている。		引き続き暮らしやすい環境作りに取り組んでいく。

飯田ケアハートガーデングループホーム北方の郷(こもれびユニット)

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組んでいきたい項目)	取組んでいきたい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>83</p> <p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>入居時に、ご家族やご本人と相談しながらできるだけ馴染みの物を持ってきて頂く工夫をしている。</p>		<p>今後も努めていきたい。</p>
<p>84</p> <p>換気・空調の配慮</p> <p>気になるにおいや空気よどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている</p>	<p>こまめに温・湿度調節、換気に心掛けて健康管理を行なっている。</p>		<p>スタッフ間で意識の共有をしながら行なっていきたい。</p>
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり			
<p>85</p> <p>身体機能を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>安全に暮らせる環境、混乱しない環境に心掛け工夫や整頓をしている。</p>		<p>今後も努めていきたい。</p>
<p>86</p> <p>わかる力を活かした環境づくり</p> <p>一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している</p>	<p>ケアプラン、カンファレンスに基き、職員同士が意識統一を図りながらチームケアで取り組んでいる。</p>		<p>一人ひとりの力を大事にしながら生かせるチーム力を強化していきたい。</p>
<p>87</p> <p>建物の外周りや空間の活用</p> <p>建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている</p>	<p>安全に楽しめる整備を行い、野菜作り、ごみ捨て、行事に活用している。</p>		<p>さらに、新しい楽しみ方を検討、工夫していきたい。</p>

(  部分は外部評価との共通評価項目です )

飯田ケアハートガーデングループホーム北方の郷(こもれびユニット)

. サービスの成果に関する項目		
項 目		取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所に つけること)
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	ほぼ全ての利用者の 利用者の2/3くらい 利用者の1/3くらい ほとんど掴んでいない
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	毎日ある 数日に1回程度ある たまにある ほとんどない
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	ほぼ全ての家族と 家族の2/3くらいと 家族の1/3くらいと ほとんどできていない
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	ほぼ毎日のように 数日に1回程度 たまに ほとんどない

飯田ケアハートガーデングループホーム北方の郷(こもれびユニット)

項 目		取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所に をつけること)
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	大いに増えている
		少しずつ増えている
		あまり増えていない
		全くいない
98	職員は、生き活きと働けている	ほぼ全ての職員が
		職員の2/3くらいが
		職員の1/3くらいが
		ほとんどいない
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	ほぼ全ての利用者が
		利用者の2/3くらいが
		利用者の1/3くらいが
		ほとんどいない
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	ほぼ全ての家族等が
		家族等の2/3くらいが
		家族等の1/3くらいが
		ほとんどできていない

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

- 1、常に入居者さんの意向を尊重しながら、笑顔を忘れずに優しい対応に努めている。
- 2、食事は、全て手作りで提供させて頂いている。
- 3、今年度は、1年を通してセンター方式(東京研修センター講師)を学び、取り組んでいます。